

見積業者選定経過書

1 業務名	令和7年度信州やまなみ国スポ・全障スポ広報用動画制作業務
2 応募者数	4社
3 評価会議の構成	5名 第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会長野県準備委員会事務局総務企画課長（座長） 第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会長野県準備委員会事務局総務企画課企画幹兼課長補佐（座長代理） 公益財団法人長野県スポーツ協会事務局次長兼地域スポーツ課長 長野県観光スポーツ部スポーツ振興課パラスポーツ係員 長野県企画振興部広報・共創推進課広報係員
4 選定基準	別紙「評価基準」のとおり
5 選定結果	選定された者 株式会社ながのアド・ビューロ 評価点集計結果（点数） 合計349点/500点 評価点集計結果（順位） 1位 評価点集計結果（費用） 費用の上限額を下回っている
6 企画提案を求める 具体的内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大会愛称、スローガンを踏まえた業務の具体的内容</li> <li>・動画視聴数を獲得するための取組</li> <li>・実施スケジュール</li> <li>・業務遂行体制</li> <li>・過去5年以内の動画制作又はプロモーションの実績とその内容</li> <li>・業務に要する経費及びその内訳</li> </ul>
7 企画提案で 評価された点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務遂行体制</li> <li>・大会愛称、スローガンを踏まえた業務の具体的内容</li> <li>・業務に要する経費及びその内訳</li> </ul>
8 総合的判断	業務の遂行体制、同種業務の実績、企画内容などから業務の確実な遂行が見込まれる。また、評価点が基準を満たしていることから、見積業者として選定する。

(別紙)

令和7年度信州やまなみ国スポ・全障スポ広報用動画制作業務  
企画提案書評価基準

評価項目	評価内容	配点
業務遂行力	・業務を確実に遂行できる人員・体制の確保やスケジュールが具体的に検討されており、本業務を安定的に遂行できる実施体制等の業務環境となっているか。また、同種または類似業務の十分な実績があり、かつ、その内容も効果的で、本業務の成果が期待できるか。	15
企画力	①データや知見に基づき、(※) 1 (3) 業務内容に記載した内容を実現するために、大会愛称・スローガンの趣旨をどのように伝えと効果的なのかを論理的に説明できているか。また、その説明と一貫性のあるクリエイティブ案を提示できているか。	20
	②「2028年に両大会が開催されること」が直感的に理解でき、スポーツを「する」「みる」「ささえる」人が一体となって大会に参加しているイメージが喚起できる内容になっているか。	20
	③競技の面白さや魅力等を、その競技について知識を持たない者に対しても十分に伝えられる内容となっているか。	10
	④スポーツを「したい」「みたい」「ささえたい」という思いを持つことができる内容か。	10
	⑤様々な県民に両大会について周知できるような内容面の配慮や情報保障がなされているか。	10
経済性	・見積金額の内訳や積算根拠が明確に示され、適正な価格となっているか。また、予算内で最大の効果を出すことができる提案となっているか。	15
合計		100

(※) 1 (3) 業務内容は以下のとおり。

A 大会PR動画制作 (60秒)

- ・「2028年に両大会が開催されること」を伝える
- ・大会愛称「信州やまなみ国スポ・全障スポ」、大会スローガン「行こう。それぞれの頂へ。」の趣旨を踏まえ、スポーツを「する」「みる」「ささえる」人が一体となって大会に参加しているイメージを喚起する

B 競技・選手紹介動画制作 (3分程度、6種類)

- ・スポーツを「する」「みる」「ささえる」人が「それぞれの頂」を目指す姿を伝え、スポーツを「する」「みる」「ささえる」行動につなげる
- ・実施競技の魅力や楽しさ、観戦のポイントを伝え、スポーツを「みる」ことにつなげる

C 競技体験VR動画制作 (1分程度、4種類)

- ・大会広報ブース等で競技疑似体験を行う際に使用する

D A、Bの動画を活用した広告業務

- ・Web広告やYouTube等の媒体を活用し、A、Bの動画視聴数を獲得する